

若者女性未来応援助成プレゼンテーション 審査講評

団体名:ゆざわ和文化マイスター倶楽部

事業名:ゆざわ和文化講座～茶道編～

全体講評

- 湯沢市の持つ特有の資源や文化をうまく活用した事業となっていると思う。
- 「和文化」をキーワードにそれぞれ魅力あるメニューを取りそろえたまとまりのある素晴らしい事業を感じた。また、参加者から負担金を徴収して、今後、助成に頼らない事業展開を目指そうとしている姿勢は素晴らしい。
- 3年目の事業として、和文化のテイストが確立されており、今後の発展性が見えてきている点が素晴らしい。料亭や和文化の資源を継続的に利用し、地域文化の継承や観光に繋げていってほしい。年齢層が幅広いことも良い。
- 外国人の観光向けに成長していく姿が見えたのは良かった。年齢層の幅も広く若い人も参加されている点はよい。
- 継続事業としてしっかりと検証もされており、団体のブランディングにも成功されていることが理解できた。参加者の世代も10代～という幅広い世代に受け入れられているということで、地元での需要と供給がマッチしていると思う。
- 1・2年目の参加者の声を参考に入念に企画内容を計画されていると感じた。また、会の持続性を見据えて参加料を少しずつ上げるなど工夫されており素晴らしいと思う。

検討・期待する点

- 実績もあり、今回の事業計画もしっかりしているので、誰もが気軽に参加できる交流の場となり、新規参加者の割合が多くなるよう、周知方法に期待したい。
- 歴史という観点では国際交流的にも最適な面もあると感じたし、内容によって動画にして発信するのも面白い試みになるのではないかと思う。湯沢全体の若者への発信の仕方をプラスアルファしていければ、面白くなると思う。
- 若者も参加しているが、もっと若い人が多く参加してくれるように周知や呼びかけを工夫してもらえるとよいと思う。
- 対面式だけではなく、その場に参加しなければ実際に体験できない、情報として入らないことをどのように広めていくのかを模索することで、若い人への発信につながる可能性もある。